れんごう鳥取

JTUC

2011年6月1日
No.6

発行・日本労働組合総連合会鳥取県連合会
発行人・五十嵐美知義　編集人・藤田浩二
〒680-0847　鳥取市天神町30-5
TEL（0857）26-6605・FAX（0857）26-6615
E-mail:tottori@mlaa.rengo-net.or.jp
ホームページ: http://www.rengo-tottori.net

連合男女平等月間

―全ステージにおける男女平等の実現を―

６月は連合“男女平等月間”

労働組合における男女平等参画を進めよう。

連合は、男女平等課題の重要性について合意形成をはかり、男女平等推進への機運を高めるため、毎年６月を「男女平等月間」と設定し、連合、構成組織、地方連合会が一体となり、男女平等の職場・社会づくりに向けた取り組みを行っています。

女性労働者をとりまく状況と課題は、男女雇用機会均等法や育児・介護休業法の数度の改正を経て、運用について課題があるものの、制度内容は改善されつつあります。しかし、女性の管理職は少なく、男女間賃金格差は解消されていない状況です。女性の昇進・昇格の遅れ、仕事の与え方が男女で異なることなど、男女間の賃金格差の背景を踏まえ、女性に対する研修や、女性の少ない部署への優先配置などポジティブ・アクションを進める必要があります。また、働き方の改革が進まないこと、保育・介護のサービス体制が不十分であるなど、女性の就労継続はいまだ困難な状況にあります。

さらに、パートタイム労働法は改正されましたが、昨年連合が実施した「改正パートタイム労働法施行後の職場実態に関する調査」結果をみると、契約・更新時の労働条件の文書明示、教育訓練、福利厚生などにおいて、法内容が十分に周知されていないことが明らかになっています。改正法の職場への周知・定着が課題です。

政府は、「社会のあらゆる分野において、２０２０年までに女性の占める割合を、少なくとも30％程度にする」という目標達成をめざし、２０１０年12月に「第３次男女共同参画基本計画」を閣議決定しました。今回の計画は、特に政策・方針決定の場における参画拡大、社会制度・慣行の見直し、雇用の分野における男女の機会均等・待遇の確保が強調されています。『２０２０年30％』の目標達成は、労働組合を含む民間部門にも求められています。

これらを踏まえ、連合鳥取は労働組合における男女平等参画の推進に取り組むことを目的とし、次の事項を実施します。

①連合作成の器材を活用し取り組みを展開する
②連合鳥取「第２次男女平等参画推進計画～残り２年間の取り組み」の周知徹底
③男女平等参画学習会の実施
④鳥取県の「第３次男女共同参画基本計画（策定中）」についての学習
⑤男女平等実態調査の実施

構成組織においても積極的な取り組みをお願いします。

職場の悩み・ご相談は

連合「なんでも労働相談ダイヤル」へ

0120-154-052（いこうよ　れんごうに）

希望と安心の社会づくり

ニッポンの原働力・連合
すべての働く者のために頑張る!

◇連合鳥取のホームページアドレスが変わりました。 http://www.rengo-tottori.net

連合エコライフ21 ～今こそ ライフスタイルの見直しを～

今年の連合エコライフ21の重点取り組みは、3月11日に発生した東日本大震災により電力の安定供給ができない状況等を踏まえ、国民一人ひとりの「ライフスタイルの見直し」を強く受け止め、具体的なアクションを推進していかなければなりません。

一方で、「働くことを軸とする安心社会」を実現するために、その基盤となる地球環境の保全に取り組むことの必要性は変わるものではなく、持続可能な社会の実現に向け、中長期的な視点にたった取り組みを継続していく必要があります。

具体的取り組みとして、①ライフスタイルを見直す「環境にやさしい10の生活」の継続実施、②夏期・冬期の電力需要対策（ピーク電力需要の抑制・シフト）の推進を以下のとおり取り組みます。

《取り組み日程》　2011年度（2011年6月1日～2012年5月31日）

2011年度取り組みの柱 ①
希望と安心の社会づくり

中長期的（継続）課題

地球温暖化対策など、持続可能な地球環境の保全にむけた活動の推進

環境にやさしい10の生活

地球環境保全に向けた、ライフスタイルの見直しに関する個々人の基本行動。全国統一の継続取り組み。

2011年度取り組みの柱 ②
つながろうNIPPON　連合

緊急的（優先）課題

東日本大震災に伴う電力不足を乗り越えるための、電力需給対策に関する取り組みの推進

ピークカットアクション21

エアコン、冷蔵庫、照明、テレビなどの家電機器の省エネ利用の促進。当該地域を中心に、夏期・冬期のキャンペーンとして展開。

取り組みの推進方法

意識啓発　ウェブサイト、啓発用ツールの活用による、取り組み実践に関する働きかけの実施。

見える化　「環境家計簿」、「環境日誌」の開設による、取り組み内容と具体的成果の見える化。

電化製品を上手に使って **消費電力を削減**しよう。

電化製品の主電源を切って **待機電力**を削減しよう。

水の蛇口は こまめに閉めよう。

エコ通勤・エコドライブを 心がけよう。

ゴミは減量し、再利用可能な資源を分別して有効利用しよう。

“身近なところから、できるところから”

環境にやさしい10の生活

詳細はWEBで！
http://www.rengo.org/
エコライフ21　検索

マイエコバッグを持ち歩き、省包装・簡易包装の商品を優先しよう。

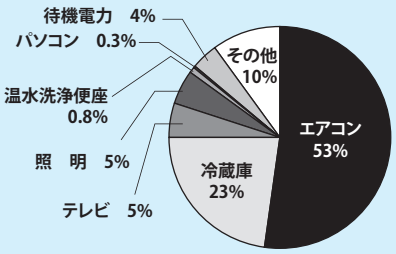
食品廃棄・ロスは できるかぎり減らそう。

地産地消（国産および身近な地域でつくられた食品や製品を選ぼう）

環境に配慮した製品を選ぶ、**ユーズ・グリーン**を 心がけよう。

木材製品は **国産材・間伐材**の ものを選ぼう。

【夏の日中（14時頃）の消費電力（全世帯平均）】



エアコン

- 温度設定を控えめにする（28℃が目安）。
- 扇風機で風を循環させ、効率的にエアコンを使用する。
- エアコン使用時に扉やカーテン・ブラインドを閉める。
- フィルターをこまめに掃除する。

照明

- 電球の間引きや、照度の調整をする。
- 器具のこまめな掃除で明るさをアップする。

冷蔵庫

- 温度設定を控えめにする（強にしない）。
- 開いている時間を短くし、余分な開閉はしない。
- 物を詰め込みすぎないようにする。
- 熱いものは冷ましてから入れる。

テレビ

- 画面のこまめな掃除で明るさをアップする。
- 音量は不必要に大きくしない。
- ビデオ・ＤＶＤやゲーム機器のつけっぱなしに注意する。

その他

- 温水洗浄便座の温水・便座の温度設定を控えめにする。
- 衣類乾燥機は極力使用しない。

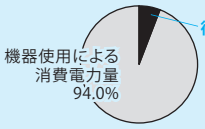
電化製品共通

- スイッチをこまめに切る。　●省エネモードやタイマー機能を活用する。
- 季節によって必要ない機器や、使用頻度の低い機器はコンセントを抜く。または主電源を切る。
- スイッチ付きテーブルタップの活用で、待機電力の削減を心がける。

生活行動の工夫

- 電力供給不足が懸念される時間帯（9時～20時）の電力使用を極力抑える。
- 家族が同じ部屋で過ごし、消費電力を抑える

【家庭の消費電力量　4.734kwh/年・世帯】



夏 7～9月

連合・エコライフ

ピークカットアクション21

（出典：環境省「家庭でできる節電方法」、省エネルギーセンター「平成20年度待機時消費電力調査報告書」）

公正なワークルール確立を

部落解放中央共闘会議および全国共闘は、就職差別撤廃の取り組みを前進させるため、毎年6月を「就職差別撤廃月間」と位置付け取り組んでいます。

部落解放鳥取県共闘会議は、その取り組みの一環として、5月16日（月）鳥取労働局長、5月24日（火）鳥取県知事に対し、就職差別撤廃に向けた啓発と点検強化に取り組むことを求める要請を行いました。

鳥取労働局要請

鳥取県要請

労働組合としても各職場での啓発と点検活動を強化していきましょう！

特集 東日本大震災ボランティア《中国ブロック第2次派遣に参加して》

救援ボランティア第7陣（5月18日～26日）330名の一員として、福島県・会津ベースキャンプの活動に参加してきました。

会津ベースキャンプ参加者は、中国ブロック5名〔第2次派遣〕の他、関東・北陸・近畿・四国・九州の各地方連合会から44名の仲間で、福島県会津を拠点に3ヶ所の担当地区に分かれ活動を展開しました。担当地区での活動内容は以下の通りです。

《郡山地区》○被災され避難生活をされている方に炊き出しの支援作業。
・炊き出しに使う材料の野菜カット・水洗いと仕込み（約1000～1500食分）・玉葱2000個の皮むき作業。
・避難所へ出向き炊き出し（味噌汁調理・配膳）。

《相馬地区》○津波被害を受けたイチゴハウス農家の瓦礫撤去作業、ビニールシート・支柱の取り外し作業等。

《会津若松地区》○物資支援センターでの物資仕分け（全国からのトラック支援物資の倉庫への搬入、・被災者への生活用品の受け波し、受付、誘導など）。

マスコミ報道により地震と津波によって甚大な被害を受けている事は知ってはいましたが、自身がその場に出向き、自らの目で見、話を聞き、その深刻さが創造を絶する事だと肌で感じました。

被災者生活物資受取の様子

私は、3地区すべての任務を遂行しました。担当地区に避難されていたのは、原発お膝元（非難区域）町村のみな様でした。現時点ではいつ故郷へ帰れるのかわからない現実の中での非難生活です。本当に胸が絞めつけられる思いです。もし自分がこの様な状況に至ったら前向きに物事を考えられるだろうかと「気が遠くなる思い」を感じました。

いずれにしても、被災現場の復旧・復興に向けては、長い時間が必要だと想定されます。一人ひとりの力は弱いのが現実です。だからこそ連合に結集する「つながる、ささえる、680万」の仲間の団結と連帯の力で、一日も早く被災地の復旧・復興に向けた取り組みにしたいと切に思うしだいです。

8泊9日のボランティア活動はさすがに疲れましたが、充実感に満ちた活動を44名の仲間のみな様のおささえで任務遂行できました。本当にありがとうございました。

最後に、連合ボランティア活動に、構成組織の組合員・役員のみな様の、積極的な活動参加をお願いいたします。

（寄稿　連合鳥取組織アドバイザー　吉田　正さん）

つながろう NIPPON　連合

連合鳥取活動紹介

全国一斉 労働相談ダイヤル

■6月9日（木）～10日（金）
■いずれも10時00分～19時00分

許すな！
震災便乗賃下げ・解雇
連合労働トラブルホットライン
フリーダイヤル
0120-154-052（いこうよ　れんごうに）
はたらきろく
http://kiroku.rengo.org

第8回 男女平等参画学習会

■6月18日（土）10時00分～
■伯耆しあわせの郷

《講演》
「男女平等参画社会に向けて私の思うこと」
講師：鳥取県議会議員
浜田妙子さん

《報告》
○第3次鳥取県男女共同参画の策定について
連合鳥取
田中　穂 副事務局長

青年委員会 列島クリーンキャンペーン

■6月18日（土）～19日（日）
■大山町・ホテル大山しろがね

大山登山
〈一木一石運動〉

西部地協 第1回政策シンポジウム

■7月1日（金）18時15分～
■米子コンベンションセンター

《基調講演＆意見交換》
平井伸治鳥取県知事
「鳥取県の課題と構想」
○少子高齢社会と公共交通、農業地場産業と県民所得、産業誘致と雇用の安定など…ともに考えましょう

《パネルディスカッション》
連合鳥取推薦県議会議員
・福間裕隆県議会議員
・浜田妙子県議会議員
・森岡俊夫県議会議員
・森　雅幹県議会議員

2011 夏季預金運動 展開中

取組み期間：6月1日～8月31日

ぜひ 夏のボーナスは〈ろうきん〉へ!!

中国労働金庫が良質な生活資金融資商品をご提供できるのは、みなさまからの大切なご預金のおかげです。

私の預金、どう活用されているの？

預けたお金の行き先を考えてみたことがありますか？

多くの人は、一生懸命働いて得たお金を金融機関に貯蓄していますが、そのお金はずっと金庫で眠っているわけではありません。金融機関に預けたあとのお金がどのような使われ方をされているか、考えたことがあるでしょうか？納得いく運用をしている金融機関を選んでお金を預ける、いわば「お金に意志を持たせる」という考え方が広がっています。

金融機関に預金したあと、そのお金はどうなるのでしょう。

一般企業は、株主から出資された資金をもとに運営され、収益をあげて社員に給与を払い会社を運営しています。株式会社である一般の銀行も同じ。集まった預金を企業へ融資したり、株式などに投資し、利益は株主に分配されます。〈ろうきん〉がお預かりした預金は皆さまの生活資金融資などに役立てられます。企業への事業資金融資は行っておらず、剰余金は、はたらくみなさまへ還元されます。自分が預けた後のお金がどう運用されるか関心を持つと、金融機関の選び方も変わってくるかもしれませんね。

〈ろうきん〉で預かったお金は、はたらくみなさまの為に運用します。

集まった預金は、はたらくみなさまの生活資金（住宅ローンなど）やＮＰＯなど地域・社会性の高い団体に融資され、企業の事業資金には融資されません。得た剰余金は、ローン金利の引き下げやＡＴＭ利用料のキャッシュバックなどはたらくみなさまのメリットになるよう商品やサービス向上に利用されています。

●くわしいお問い合わせ・ご相談は

生活応援バンク ろうきん

中国労働金庫	鳥取支店	0857-23-1241
中国労働金庫	倉吉支店	0858-23-2441
中国労働金庫	米子支店	0859-22-1200

産別・単組活動紹介

◇フード連合 大山乳業農業協同組合労働組合◇

白バラ牛乳でお馴染みの大山乳業農協は、労働組合が誕生して今年で44年目になります。

産別はフード連合に加盟しており、毎年6月には鳥取・島根のフード連合加盟のなかまと交流会を開催して、組合員とそのご家族が参加できる楽しいイベントを行っています。（今年は大山まきばみるくの里にてバター手造り体験）

単組の取り組みでは、執行部と各職場の代表を担う職場委員との連携をとるために職場委員会の定例化や女性の声を反映するために「座談会」などを開催し、単組内部の活性化を図っております。

まだまだ未熟の労働組合ではありますが、組合員から「労働組合があって良かったなぁ」と言われるような活動をしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

工場周辺の清掃作業の様子

連合鳥取

大山まきば みるくの里 ソフトクリーム 50円割引券

◉１枚で５個まで
◉有効期限：2011年８月31日まで

▲この券をコピーしてご持参ください。

大山まきば みるくの里『ソフトクリーム割引券』をこの機会にご利用下さい。

てんじんこらむ

東日本大震災から2ケ月半が経とうとしている。復旧・復興が進む中で、被災者の方々の安否問題の悲しみから生活へと少しずつ時間が動き出している。東北地方での瓦礫は2500万トンともいわれ、その処理も少しずつ進んでいる。仮設住宅もなんとか8月前半までには入居が完了する見通しである▼不足しているといわれていたボランティアも動き出した。連合も、支援カンパ活動、現地への切れ目のないボランティア派遣など、今できることを、全構成組織をあげて取り組みをしている。復興への道のりは確実に前へ進んでいる▼一方で、原発事故の問題など、多くの課題が山積みしている。事故の発生後、電力不足により大規模な節電が迫られている。便利になりすぎた私たちの生活や企業の経済活動を支える大量生産など、電力の活用によって実現されている。エネルギーのあり方、私たちの働き方、生活のあり方までもが、今、問われようとしている▼今こそ、日本が一つになり、知恵を出し、この難局を乗り越えなければならない。（美）

紙 再生紙を使用しています